

一般質問

12議員が29件について質問

産業の振興と後継者対策は

浦高にエレベーターをなど提案も

一般質問は、12人の議員がおこないました。  
 高齢者への通院、買い物バスの考えは、TPPへの参加による影響、学力の向上、水産専門職員の配置、住宅リフォーム制度、まきば通りの建設など多岐にわたり提案、質問がおこなわれました。

町長や教育長、担当課長からそれぞれ答弁がありました。  
 [順不同・質問、答弁内容等は要約]



まきば通り線の未開通区間の早期着工を

質問

まきば通り線の建設予定は

榊 柝 秀 男 (無会派)

答 弁

早期着工に向け検討中

榊 柝 議員 まきば通り線は、国道の堺町から東町間の冬期間の渋滞状況がひどく迂回路として、早期開通が必要と考えます。災害時に国道の通行止めも予想されます。指令センター的役割の役場、消防署、日高振興局の立地からも、まきば通り線につながる道路の早期建設が必要と考えます。

避難道路の整備面から、全力で取り組んで欲しいと考えるが町としての考えは、  
 富野建設課技術長 平成2年度に都市計画道路として建設が決定され、約44億円の事業費を投じて平成17年度から一部供用開始となりました。北海道においても、まきば通り線の重要性は理解をいただいております。未開通区間の早期着工に向けて検討をしていると聞いています。

町有林などの活用で

雇用対策を

榊 柝 議員 昨今の雇用の状況は、働きたいが仕事がない、特に今年の浦河高校の3年生137人のうち就職希望者は62人で昨年の倍です。①これまでも、何回となく雇用対策について質問があったと聞いているが、どのように対策、検討され実施されているのか②町有林約8千町歩を使ってオガ粉工場の建設など資源活用をしてはどうか。  
 池田町長 雇用状況は、深刻に受け止めています。条件のミスマッチもあると考えています。酒井農林課参事 現状では、オガ粉工場は採算が合わないものと考えています。

質問

第一次産業の後継者対策を急げ

岡崎 明 弘 (至誠クラブ)

答 弁

所得を上げる努力も必要

岡崎議員 町内各産業で景気が低迷している。売上の減少、従業員数の減少、収入の減少など雇用を取り巻く環境は非常に厳しい状況にある。農業者・漁業者の高齢化や自給率を考えると

後継者の対策が急がれるが、どんな取り組みをしているのか。  
 池田町長 第一次産業の所得を上げる努力が必要と考えております。  
 橋野副町長 人口の減少につ

いて詳しい分析はしていませんが、新しい事業を創っていくこと、新規就農者を増やしていくことに努力してまいります。

**熊倉農林課長** 農業後継者の状況は、農家戸数311戸、平均年齢57・5歳、60歳以上は40%となっています。後継者がいない農家戸数は50%。軽種馬戸数は187戸、平均年齢56・4歳、60歳以上41%。後継者がいない軽種馬農家は44%です。

### 移住者の能力活用を

**岡崎議員** 移住希望者の浦河町での体験滞在日数は、今年も多い。空家等の利用、移住者と町民の交流をもっと広げるべき移住者の持っている能力の活用などを考えてはどうか。  
**橋野副町長** 23年度上半期の体験滞在日数は2604日で、滞



新しく建てられた体験移住者用の住宅

在人数は48名となっています

空家等の活用については、広報紙などで情報収集し、情報提供をしております。様々な活動を通じた交流機会を設けております。移住者には、スキルを持つ方もいるので、地域の交流やビジネスへと活用してまいりますと考えています。

### 質問

#### 住宅リフォーム制度

もつと使いやすく  
**荻野節子** (日本共産党)

### 答弁

2カ年の状況を見て検証したい

**荻野議員** 23年度から2カ年の期限ではじめた「住宅新築リ

フォーム等緊急支援補助事業」

当初の見込みの29%程度しか利

用されていない。

前進的な見直しをしてはどうか①期限をなくして恒常的にしてはどうか②補助対象金額を引き下げ、補助金額も総工費の何%と率と上限を決めて、少ない金額でも対象となるようにしてはどうか③他の制度との併用をできるように④広報・周知を強化してはどうか。

**池田町長** 仕事を増やす目的で始めました。利用しやすいようさらに検討してまいります。

**久保田建設課長** 2カ年の実績を検証して、動向や効果を見てあらためて検討していきたいと考えています。町のホームページや広報等でお知らせしていますが、来年度にもあらためて説明会を開催し、周知の徹底に努めてまいります。

### 浦河高校に

#### エレベーターの設置を

**荻野議員** 道立浦河高校にエレベーターを設置するよう、道に町として要請すべき。来年度車イスを使用している生徒が入学を希望しており、さらに地元高校でしっかり勉強したいという強い思いを持っている。総合

学科となるということもあり、多くの生徒を招くためにもぜひ町として道へ要請してほしい。

**岡内教育長** 地元

で学びたいという気持ちに応援したいと考えております。高校では、階段に昇降機を付けて対応したい考えであると聞いております。

(その他、安心・安全の介護事業に、後期高齢者保険料について質問)

### 質問

#### 軽種馬産業等の活性化は

**服部昌典** (浦河のみらい)

### 答弁

きびしい状況にある

**服部議員** 基幹産業の軽種馬生産が、売上げ減少を続け、その対策として平成17年より総額165億円をかけた、地域再編事業が進められたがその効果はまた、少子高齢化社会と人口減少が進む環境でのTPPへの参加は、浦河町の一次産業の活性化を一層厳しくするものではないかと思うが、この問題についてどう考えているのか。

**熊倉農林課長** 平成17年度からおこなった軽種馬経営強化改善資金による借り換えの実績は

平成21年末で58件、借入額は、約72億円となっております。この負担軽減対策により、経営改善に努めてきましたが、構造的な課題や、景気の低迷、中央競馬の売上減少、馬主の減少など以前にも増して危機的な状況となっております。

今後、馬産地の実情に即した補助制度を国に要望してまいりますと考えております。

**池田町長** 関税撤廃を原則とするTPP協定は、多くの分野において、地域社会に多大な影



浦河高校にエレベーターの設置を



一次産業の活性化は

響を与えることが強く懸念されています。今後、情報収集に努めて各関係機関、団体と連携を強めて対応していきたいと考えております。

### 質 問 漁業振興に対する取り組みと評価は

井 上 理 人（浦河のみらい）

### 答 弁

一定の効果はあげている

井上議員 産業振興について今後の施策の方向は、浦河町の漁業振興に対する補助事業の計画と実施の効果と検証の評価をどのようにみているのか。また、今後の産業振興の基本的な対策の具体案を中期別に示すことが必要だと思いませんか。



完成し稼動した水産荷捌施設

本年度完成した荷捌施設への補助金を除くと1200万円とい

佐藤議員 第6次総合計画で示されている「海と魚と直接ふれあえる体験の場」として、現在、取り組まれている事業は。また、港湾長期構想検討委員会で示されている、ウォーターフロント空間の整備と自然景観に配慮した緑地整備はどのようになっているのか。

池田町長 計画の変更はありませんが、進んでいないのが現状です。ウォーターフロントについては、いろいろ問題もありますが、進めていけると考えております。

### 質 問 「海と魚」に直接触れる体験を

佐 藤 利 明（公 明 党）

### 答 弁

体験の場を増やしたい

う状況です。この1200万円の町の補助事業は、各漁業者からの意見を漁協が集約して、町に要望がきております。

物の鮮度保持、付加価値の向上がはかられることから、漁業経営の安定化を期待しております。漁業の長期計画は、第6次浦河町総合計画の中で①資源管理型の漁業の推進②販売流通体制の整備③担い手の育成④漁港などの整備の課題をあげております。町としては、漁業だけではなく農林水産業全体の計画を考えて検討をまいります。



うらら湖の観光資源としての活用は

### 観光資源としてのうらら湖の活用は

佐藤議員 うらら湖は町の観光資源として大変重要だと考えている。うらら湖を観光資源として整備して、今後の活用方法を考えてはどうか。

また、ワカサギやヘラブナの放流はできないのか。

徳田水産商工観光課長 うらら湖は、地理的に市街地から近く、町民の憩いの場や野外授業の場として利用されています。ワカサギの放流は可能であり、冬場の観光対策として有効であると考えていますが、漁業権もあることから関係機関と十分に検討、協議してまいります。  
（その他、自治体クラウドについて質問）

## 質 問

## 高齢者の「足」の確保について

飯 田 美和子 (町政クラブ)

## 答 弁

## 調査研究をしていく

飯田議員 浦河町も高齢化が進んでいます。車も運転できない。お店も近くにないという高齢者が増えてきました。コミュニティバスの導入に対する町の考え方は。

池田町長 交通弱者の通院や子供の通学など、JRや民間路線との兼ね合いもありますが、町としても工夫して研究してまいります。

浅野企画課長 高齢化の進展により交通弱者の足を確保することは重要な課題となっております。コミュニティバスも一つの方法ですので、調査研究をしていきたいと思います。

健診を広めるため  
高齢者の送迎を

飯田議員 町の健診は現在、



受診率向上のため健診の送迎を

保健センターのみでの実施となつていますが、西部地区、東部地区に住む方々で、健診を受けたいという高齢者を送迎してはどうか。

吉野保健福祉課長 町民のみ皆さんの健康を守るためにも、

## 質 問

## 災害時の重要書類の管理は

米 谷 友 光 (至誠クラブ)

## 答 弁

## 書類のデジタル化を検討

米谷議員 東日本大震災を経て、住民の皆さんよりさまざまな問題を提起されたと思う。浦河町役場・消防署が海岸の埋立地にあるが、災害時の重要書類等の管理や初動対応に問題はないのか。浦河町津波浸水予測図が各戸に配布されたが、住民の反応・評価は。また、予測図の問題点は。防潮堤の設置や嵩上げ、防災無線など災害に強い町づくりをするには、どのようなインフラの整備が必要か。

三沢総務課参事 津波災害に対し町民の皆さんからさまざまなご指摘を受けました。津波の規模、避難場所、避難方法、備蓄品、防災無線、高齢者などの災害時の要支援者への対応、役

医療費を抑制するためにも、健診の受診率向上は重要であると考えております。

路線バスの状況や高齢者のニーズなども確認しながら、健診への送迎も検討していきたいと考えております。

場、消防の立地などが、おもな内容です。戸籍や住民票などの重要書類のデジタル化及びバックアップの方法について検討してまいります。津波浸水予測図簡易版は自治会や学校などで、どこへ逃げるのかを認識してもらい、議論を深めていただく題材として利用していただきたいと思います。

災害時の要支援者への対応、役



災害時の避難路などインフラの整備を

今後、道より示される浸水予測図に基づいて、ハザードマップや骨格的防災計画と連動した津波避難計画を策定してまいります。海岸線や港湾、河川のインフラ整備は重要であると考えています。先ず人命を優先し、避難路や迂回路の整備を検討してまいります。

徳田水産商工観光課長 3・11の東日本大震災では浦河港や荻伏港を中心に被害が発生しました。港湾整備を担当する北海道開発局と漁港、海岸を整備担当する道に対して港湾整備、護岸整備に地元の声を強く訴え要望してまいります。

(その他、町内の景気と雇用状況について質問)

質 問

昆布の生産量の拡大に

専門職員の配置を

武 中 憲 士 (至誠クラブ)

弁 関 係 機 関 と 連 携 し

答 解 決 に 向 け て 取 り 組 み た い

武中議員 近年昆布の生産数量が減少している状況にあり、町内漁業者の昆布に対する依存度の大きさや陸廻り作業員への賃金支給等を通しての町内経済への影響などを考えたときに、その対策として、役場内に専門職員を配置して町、漁協、生産者と知恵を絞りながら、効率の良い雑海藻駆除やその方法の開発なども含めて考えて、昆布の

生産量の拡大をはかるべきではないか。池田町長 昆布の生産量減少は、十分に理解しております。専門職員の配置については、町職員の適正配置等に配慮しておりますが、現状としては、この問題に特化しての人員配置は難しいと考えております。担当課職員や水産技術指導普及所・道や漁協と協力しながら



昆布の生産量の拡大を

問題解決に取り組みます。

低学年にこそ

学ぶ楽しさを

武中議員 勉強に初めて触れる子供、小学校低学年に補助教員の常設をして、勉強の楽しさ

問題を解決したうれしさを、頑張った時にほめられる喜びを与えられる教育環境づくりを進めて、

子供の基礎学力の向上につながる対策をしてはどうか。

岡内教育長 早い時期に、きめ細かい指導ができる環境をつくることは大切であると理解しています。各学年ごとの状況もあると思いますが、できる限り活用の仕方を考えるよう学校に指導してまいります。(この他、医師を目指す子供の為に医科大学向けの奨学金の制度をについて質問)

質 問

TPPの締結で地域への影響は

鎌 田 信 一 (至誠クラブ)

弁 締 結 さ れ な い よ う に 関 係 機 関 と 連 携 し て い く

鎌田議員 政府は環太平洋経済連携協定(TPP)への交渉参加の表明をした。

例外なき関税撤廃へ進むと、浦河の産業が受ける打撃ははかり知れない。馬について言えば現在課税されている340万円の関税がなくなり、カナダ、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランドといった馬の生産地との競争になり、太刀打ちできなくなる。家族で頑張っている生産者も含め、牧場をやめ

大問題です。TPP反対の懸垂幕を役場前に掲げてほしい。①TPP

Pによる町内への影響は②後継者が安心できる農業に③休遊地の活用は④観光農業にも力を入れてはどうか

池田町長 懸垂幕は掲示していきたくと考えております。

TPPが締結さ



TPP締結での一次産業への影響は

れないよう関係機関と連携してまいります。

後継者の育成、確保に努力していきます。休遊地の活用は農地法との関係もあります。

橋野副町長 経済状況の悪化により、農業を取り巻く環境は大変きびしい状況にあります。有効な事業と考えています。

馬のセールは

日高開催を

鎌田議員 1歳馬のセールは札幌でおこなわれる方向になってきているが、地域経済のことも考え、地元での開催を。

池田町長 地元でおこなう方が、町への経済効果もあります。関係機関とも話し合いをしながら、今後の対策を検討していきたくと考えております。

## 質 問

## マニフェストの進捗状況は

神 原 富三夫（浦河のみらい）

## 答 弁

## 9割は着手している

神原議員 同じ質問をするのは、今回で3回目です。前回の質問の答弁で町長は①マニフェストがすぐに実行できるもの②1〜2年の時間を要するもの③任期中の実現を目指すものに分けて検討しているとの答弁をしている。

回答から一年半が経過したが仕分けの結果はいかがか。

池田町長 約束したものは50項目ありますが、すでに実施し



公共施設等の年末年始の開館は

お正月だから仕事も休み。そこで近頃は、図書館やスポーツセンターなどの公共施設の開館が望まれるが、町内の施設は年末年始は休館日です。町民はどこへ行けば

たものが11項目、何らかの形で着手したものが33項目、まだ未実施のものが6項目ありますが今後、可能な限り着手していきたいと考えております。

神原議員 役場の関連施設は毎年12月31日から新年1月5日まで休館です。世の中は不景気で、お正月だからと言って家にいるのは大変なことです。外出すればお金がかかる。何日も家にいるのも疲れる。

お正月だから仕事も休み。そこで近頃は、図書館やスポーツセンターなどの公共施設の開館が望まれるが、町内の施設は年末年始は休館日です。町民はどこへ行けば

良いのか。公共施設は、町民のためにあるはずですよ。

楽しみが少ない田舎の町では図書館やスポーツセンターは、家族ぐるみで心身共に癒される大変ありがたい施設であることも利用度が高いので、通年開館をお願いしたいが町の考え方は。

## 質 問

## 町の出納管理はこれでいいのか

齊 藤 隆（浦河のみらい）

## 答 弁

## 適正な執行に努める

齊藤議員 アエル温泉偽装裁判の中で出てきた「5000万円」の出入金のあり方、その経過について、どのように検証されているのかあらためて聞きたい。

橋野副町長 5000万円の出入金については、平成11年4月にケーシングパイプ内の不純物及び砂、泥などの除去作業に關係する跡請保証として受入れたもので、9月にはこれらの作業が終了したということで、4860万円を返還して、残りの140万円については、温泉掘削工事から公園内の道路を一部破損させたことに係る補

山根総務課長 現在、利用者の実態などを見ながら開館時間を設定してきております。

（この他、役所の関連施設をLEDで節電すべき、ドンダリの木を植えよう、浦河町のHPに特産物コーナーの新設、結婚奨励金及び出産祝金の新設について質問）

修が終わった平成12年5月に返還しております。

この出納処理については、収入伝票に収入役の決裁があるだ



町有林管理は適切か

齊藤議員 町有林の維持管理はきちんとされているのか。

橋野副町長 町有林内の林道の整備や森林整備については効率性や経済性から、民間委託で実施しているのが現状であります。今後、そういう方向で進めていきたいと考えております。林業や技術面でも民間の事業者の方々の知識は豊富であると考えております。

返還する時に、町長の決裁をしておりますが、支出伝票につきましては、一部当時の総務課長決裁となっており町の財務規則上、適切さを欠いていたという実態もあります。今後は適切な出納の管理、執行につとめてまいります。

## 町有林の

## 管理は適切か